



20春闘の要求を解説してみよう! ①

春闘とは?

「春季生活闘争」の略称。産別（私たちの場合、J R 総連）に加盟する労働組合が統一した要求をもって会社と交渉することです。一緒の時期に一緒にたたかい、相乗効果を高めること（統一闘争）が春闘の所以です。ナショナルセンター（連合）は、一番景気の良い企業の産別に要求額を設定（統一要求）し、各労働組合が各会社と集中決戦を迫るという方式（高原闘争）が 1 9 5 5 年から始まり、統一要求・統一闘争の春闘形態となっていました。しかし、トヨタ自動車労組が、ベア額が各組合員の人事評価に応じて従来より差がつく制度の提案を検討するなど、従来の春闘とは一線を画す動きが出ています。ですので、「J R 総連春闘」として位置付けて賃金の大幅引き上げと労働条件の向上の実現に向け、統一要求・統一闘争を展開します。

なぜ、6,000円要求なのか?

2 0 1 9 年度の J R 総連賃金実態調査（J R 東労組）の結果から、基本給の現状は、4 1 . 6 歳基本給平均は 3 0 0 , 2 1 7 円となります。このことから、連合要求の 2 % で計算すると、6 , 0 0 0 円に相当します。J R 東労組は J R 総連春闘方針に基づき、消費増税や社会保障費の負担増、生活維持・改善分として 6 , 0 0 0 円を統一要求としています。

なぜ定期昇給「係数4」を求めるのか?

就業規則・賃金規程「第 2 2 条の 3」（一部抜粋）には、『昇給の所要期間は 1 年とし、その昇給係数は 4（以下「所定昇給係数」という。）以内とする。』と書かれています。つまり、係数 3 や 2 も可能となります。そこで、係職 2 等級（昇給調整係数 0、特別加給 0）を例に、賃金規定第 2 2 条の昇給額の計算式

『昇給額 = 所定昇給額 × (昇給係数 - 昇給調整係数) × 1/4 + 特別加給』に当てはめてみます。

係数 4 の場合…所定昇給額 (5,000 円) × (4 - 0) × 1/4 + 0 = 5,000 円

係数 3 の場合…所定昇給額 (5,000 円) × (3 - 0) × 1/4 + 0 = 3,750 円 (切上げで 3,800 円)

と大きな違いがあります。よって、不利益にならない為に労使で確認し、議事録で残す必要があります。